

～チャレンジ桜井～



1年のよきしめくくりを

校長 金子 祐治

「おはようございます！」毎朝子どもたちの元気のよい挨拶が聞こえてきます。

本校では、2月の中旬に運営委員会の企画で「あいさつ運動」を行いました。「あいさつで笑顔いっぱい桜井小にしましょう」という取組です。そこで朝会で挨拶について話をしました。「挨拶は人と人をつなぐ大切な言葉です。挨拶をすることで相手の存在を認めていることや、感謝の気持ちを相手に伝えることができます。気持ちのよい挨拶をされて元気になったり、嬉しくなったりした経験がありませんか。挨拶は自分が思っている以上に周りに影響を与えています。挨拶をする時に大切にしてほしいことは、①自分から ②相手の顔を見て ③大きな声で 言うことです。」といった内容です。学校では「〇〇週間」といったような期間を設け、重点的に取り組むことがあります。決められた期間、意識して学校生活をおくることは大切ですが、その時だけでなく継続することも必要です。子どもたちにより生活習慣が身に付くよう、これからも学校では様々な取組を行っていきます。外から来た方に「桜井小の子はよく挨拶が出来ますね。」と褒められます。地域やご家庭でも、気持ちの良い挨拶を交わすことができるとよいですね。

さて、本年度も残すところあとわずかとなってきました。登校日は、6年生の卒業式まで13日、1年生から5年生は修了式まで16日です。今の友達、先生と過ごす残りの時間、1日1日をぜひ大切に過ごしてほしいです。限られた時間ではありますが、1年を締めくくり、新しい年度を迎えることが出来るよう各学年で準備します。

5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類に引き下げられ、学校も大きく変わりました。それまでの様々な制限が緩和され、以前行っていた行事や活動、学校内外での交流も実施可能になりました。ただ単に、コロナ禍以前に戻すだけでなく、これをきっかけに行事や活動の在り方を見直し、本当に子どもたちにとって必要なものなのか、教育的な価値を問い直し、また今後も持続可能なものになるよう検討を重ねて教育活動を進めてきました。そして、たくさんの場面で子どもたちの挑戦する姿や笑顔を見ることができました。学校だけの力ではなく、地域や保護者の皆様の支えがあってこそです。心から感謝申し上げます。今年度も本校へのご理解、ご協力本当にありがとうございました。



あいさつ運動の様子